

医療対話推進者研修（医療事故対応コース）

医療対話推進者は、医療事故が発生した場合、あるいは、医療事故を疑って申し出を受けた場合には、管理者からの指示を受け、医療安全管理者等と連携して患者家族及び事故関係者の支援にあたることが求められています。

NPO法人架け橋では、医療事故調査制度を踏まえ、院内でどのような作業が必要となり、医療安全管理者と医療対話推進者がどのように連携し役割分担していくかを考え、医療現場で実践していくためのシミュレーション研修を企画しました。多くの担当者さま、関係者さまのご参加をお待ちしております。

日 時：平成28年10月23日（日）9時00分～16時30分（受付8時45分～）

場 所：全水道会館（水道橋駅から徒歩2分）別紙 地図参照

定 員：40名

受講料：10,000円（資料代含む） 正会員 9,500円

※H28年10月22日、10月23日の両日ご参加の方は、受講料が割引になります。

・2日間の参加受講料は両日で、13,000円（正会員12,000円）

対 象：医療対話推進者、医療安全管理者、患者サポート体制や医療安全業務に携わっている人、またはその予定がある人

《主な研修内容》

9時00分～10時00分（H28年10月22日のセミナー不参加の方を対象）

『医療事故調査制度について』

—医療事故調査における支援団体、支援センターの意義—

10時00分～16時30分

- ・関係者（第三者機関や遺族）への事故の連絡や説明の実施
- ・院内での関係者からの事情の聴取（ヒヤリング）
- ・患者・家族への説明する場の設営のための調整活動
- ・説明の場での話し合いの進行上の配慮
- ・患者・家族及び関わった職員等の精神的ケア等のサポート
- ・院内事故調査結果の説明



※修了した方には、修了書をお渡しします。

<申し込み方法>（当NPOの正会員の方はその旨を明記して下さい）

kakehashi@y-ep.com もしくは [FAX 03-6222-8472](tel:03-6222-8472) に、「医療事故対応コース研修」の2日間受講（10月22日、23日）、又は1日受講（10月23日）のいずれかを選択して頂き、以下の項目も明記してください。

- ・参加者氏名（ふりがな）
- ・参加者のE-mailアドレスまたはFAX番号
- ・連絡先電話番号（当日や緊急時の連絡先）
- ・所属施設・所属部署（職種/役職）

主 催：患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋

全水道会館

住所

〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-1

電話

03-3816-4196



JR水道橋駅 東口(お茶の水駅より)下車2分
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口1分